令和３年２月吉日

令和２年度新型コロナウィルス禍についての外部との交流調査 （2 回目）

（一社）山口県宅老所・ｸﾞﾙｰﾌﾟﾎｰﾑ協会　調研究部

このコロナ禍の中、エッセンシャル・ワーカーとしての業務、お疲れ様です。
この度のコロナ禍の終息後もしくは小康状態の際に、それぞれの事業所のご利用者の皆様への支援の一環として、当協会にできることを検討することを目的にアンケートをとらせていただくことといたしました。つきましてはご多忙中恐れ入りますが、以下のアンケートにお答えいただき、率直はご意見・ご要望をお聞かせください。

□　イベント、レクリエーション、ボランティア、訪問販売等の受け入れについて伺います。該当の箇所に○をお願いします。　（訪問リハビリ　理容散髪は除く）

※　昨年 **R2.2.24**：厚生労働省からの事務連絡「社会福祉施設等における感染拡大防止の為の留意点」において面会制限の周知がありました。この時期をコロナ禍の前後の目安として下さい

①　コロナ禍による面会制限等の実施以前

・訪問の受け入れはありましたか

①　あった　　②　ない

②　コロナ禍による面会制限等の実施以降

・外出をしたことはありましたか（病院受診　理容散髪等　除く）

①　外出した事がある　　②　していない

・日常的な買い物　・散歩　・ドライブ　・その他【　　】

・オンライン面会を実施していますか（ライン　ZOOM　SKYP　その他の動画による面会）

①実施している　②実施していない　③今は実施していないが今後する予定

③　レクリエーション、イベントなど「専門的なこんな活動があったら受け入れてみたい、参加してみたい」というものがあれば選んでください。　（複数回答　可）

※参加料　経費は掛からないと仮定します

①音楽　②体操（運動）　③演劇　④リラクゼーション　⑤学習

⑥その他【　　】

④　単調になりがちな毎日で工夫していること、上記の項目において気になること、お気づきのことなど、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。回答期限　令和３年２月 28 日(日)

山口県宅老所・グループホーム協会事務局 FAX：０８３－２５８－１８２８